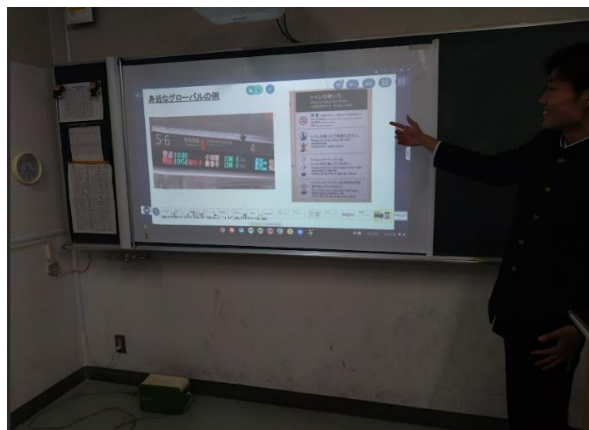


1年生 SL 発表「地域の課題」

令和6年3月13日(水)、1年生はSL(Self-Learning:総合的な探究の時間)の今年最後の発表を実施しました。123期生は「クラスメイトに自己紹介」、「横浜平沼高校の良いところ・改善を要するところ」、そして今回の「地域の課題」といったテーマで1年間で3回の発表を行いました。



地域の課題を取り上げ、リサーチクエスチョン、仮説とその検証のための調査(アンケート・インタビュー・資料・観察等)をまとめ、クラスでそれぞれの生徒が発表をしました。

ここでご紹介するのは「鳥が多いことによる騒音」を課題として取り上げた生徒の発表資料の一部です。近隣の駅へ行って鳥の数を数えたり、それぞれの駅前では鳥の鳴き声による騒音が何デシベルだったか計測をしたりして、根拠を示して情報を伝えていました。



他の生徒も、それぞれが居住する地域を中心に、時間をかけて調査した内容を発表することができました。数多くの興味深い発表を通し、生徒たちは互いに刺激を受けている様子でした。本校は「主体的に探究することができる力の育成」をスクールミッションの一つに掲げています。各種テーマで探究活動に取り組んでいく2年生以降の探究活動も、楽しみです。